

高松市生涯学習センター 生涯学習推進事業「市民の学習成果の発表の場提供事業」

「和綿で糸紡ぎ」を開催しました。

平成27年2月20日（金）津川眞智子さんと丹羽清美さんを講師に迎え、「和綿で糸紡ぎ」の講座を開催しました。

「和綿で糸紡ぎ」では、棉の木から採った実綿みわたから糸を紡ぐ工程を体験しました。

- ①種取り…実綿の中にある数個の種を「綿繰り機」で取り除きます。
- ②綿打ち…綿の繊維を弓やハンドカードでふわふわにほぐします。
- ③篠まき…ほぐした綿を棒に巻きつけて紡ぎやすいように丸め、篠まきを作ります。
- ④糸紡ぎ…篠まきを手に持ち、糸車やチャルカ（インドの糸車）で糸を紡ぎます。

別の方法としては、柳箸と五円玉で作ったスピンドルを使って紡ぐ方法も教えていただきました。



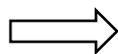
①『種取り』



②『綿打ち』



③『篠まき』



④『糸紡ぎ』
(糸車)



④『糸紡ぎ』
(チャルカ)

受講した皆さん糸を紡ぐのは初めてとのこと、コツをつかむまで熱心に取り組み、2時間がアツという間に過ぎました。①で採れた種は五月の母の日のころに種をまくといいそうです。昔の暮らしの知恵と工夫を学んだ2時間でした。